平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年８月１日

上 場 会 社 名　　日本光電工業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　6849　　URL http://www.nihonkohden.co.jp
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長執行役員　　(氏名)　鈴木　文雄
問合せ先責任者　(役職名)　執行役員経営企画室長　　(氏名)　平岡　俊彦　(TEL) 03-5996-8003
四半期報告書提出予定日　　平成25年８月13日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：有　(　証券アナリスト、機関投資家向け　)

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	30,415	9.5	1,552	△28.4	2,010	8.4	1,316	24.2
25年３月期第１四半期	27,775	11.3	2,167	106.3	1,853	79.0	1,060	66.5

(注) 包括利益 26年３月期第１四半期　2,185百万円(119.6%) 25年３月期第１四半期　995百万円(47.9%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	29.97	―
25年３月期第１四半期	24.14	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第１四半期	112,188	77,124	68.7	1,754.54
25年３月期	116,800	76,256	65.2	1,734.73

(参考) 自己資本 26年３月期第１四半期　77,079百万円　　25年３月期　76,208百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	22.00	―	30.00	52.00
26年３月期	―				
26年３月期(予想)		30.00	―	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	66,000	8.9	5,700	5.3	5,700	9.8	3,700	18.0	84.22
通期	145,000	9.4	15,000	11.2	15,000	2.3	9,500	3.8	216.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	45,765,490株	25年３月期	45,765,490株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	1,834,228株	25年３月期	1,834,225株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	43,931,266株	25年３月期１Ｑ	43,932,186株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信の添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……P. 2
（１）経営成績に関する説明 ……P. 2
（２）財政状態に関する説明 ……P. 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……P. 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……P. 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……P. 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……P. 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……P. 3
３．四半期連結財務諸表 ……P. 4
（１）四半期連結貸借対照表 ……P. 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……P. 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）……P. 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）……P. 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、国内では、昨年の診療報酬プラス改定や地域医療再生基金事業の推進を受けて、引き続き急性期病院の設備投資が堅調に推移しました。一方、政府が健康・医療戦略を公表したこともあり、医療機器産業は将来の成長産業として注目を集めることとなりました。海外では、欧州は緊縮財政の影響を受けたものの、米国、新興国における医療機器の需要は底堅く推移しました。

このような状況下、当社グループは、本年４月から新４ヵ年中期経営計画「Strong Growth 2017」をスタートさせ、「技術開発力の強化」、「コア事業のさらなる成長」などの重要課題に取り組んでいます。

国内市場においては、病院・診療所市場が好調に推移し、ＰＡＤ（※）市場におけるＡＥＤの販売も好調だったことから、全ての商品群で売上を伸ばすことが出来ました。特に、治療機器では、新商品効果や更新需要の取り込みによりＡＥＤが大幅に売上を伸ばしたほか、ペースメーカ、ＩＣＤの売上も前年同期を上回りました。生体計測機器では、脳神経系群や心臓カテーテル検査装置、診断情報システムが好調でした。「その他」商品群では、新商品効果もあり、血球計数器が好調でした。この結果、国内売上高は243億１千万円（前年同期比6.7%増）となりました。

海外市場においては、ＡＥＤや血球計数器が好調に推移したほか、円安の影響もあり、全ての商品群で増収となりました。ＡＥＤでは、昨年11月に買収したデフィブテック LLCの売上も寄与しました。米州では、米国で売上が大幅に伸長したほか、中南米も好調に推移しました。欧州は、前年同期のロシアにおける大幅増収の反動もあり、現地通貨ベースでは前年同期並みとなりました。アジア州では、現地販売・サービスの体制強化を進めるインド、中近東で売上が大きく伸長しました。一方、中国での売上は、日中関係の影響により前年同期を下回りました。この結果、海外売上高は61億５百万円（同22.3%増）となりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は304億１千５百万円（同9.5%増）となりました。利益面では、売上構成の変化に加え、円安による輸入原材料・商品の価格上昇もあり、売上原価率が上昇しました。また、研究開発投資や業容拡大に向けた人員の増強により販管費が増加したため、営業利益は15億５千２百万円（同28.4%減）となりました。一方で、為替差益の計上により、経常利益は20億１千万円（同8.4%増）、四半期純利益は13億１千６百万円（同24.2%増）となりました。

（※）ＰＡＤ（Public Access Defibrillation）：一般市民によるＡＥＤを用いた除細動。
ＰＡＤ市場には公共施設や学校、民間企業などが含まれる。

売上高を商品群別に分類すると次のとおりです。

	金額（百万円）	対前年同期増減率（%）
生体計測機器	7,799	+ 3.7
生体情報モニタ	9,826	+ 3.4
治療機器	6,044	+ 37.6
その他	6,745	+ 6.1
合 計	30,415	+ 9.5
うち国内売上高	24,310	+ 6.7
うち海外売上高	6,105	+ 22.3
（ご参考）地域別海外売上高		
米州	2,612	+ 38.2
欧州	1,374	+ 16.8
アジア州	1,819	+ 8.9
その他	299	+ 17.6

（２）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ46億１千１百万円減少し、1,121億８千８百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ51億２千万円減少し、900億６千万円となりました。これは、現金及び預金が増加した一方、受取手形及び売掛金が減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ５億８百万円増加し、221億２千７百万円となりました。これは、投資有価証券の評価が増加したことなどによるものです。

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ54億７千９百万円減少し、350億６千４百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金や賞与引当金が減少したことなどによるものです。

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ８億６千７百万円増加し、771億２千４百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が増加したことなどによるものです。

これらの結果、１株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べ19.81円増加して1,754.54円となり、自己資本比率は、前連結会計年度末の65.2%から3.5ポイント増加し68.7%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年５月８日に発表しました第２四半期連結累計期間および通期の業績予想については、現段階で変更ありません。

当社グループとしましては、新たにスタートさせた４ヵ年中期経営計画「Strong Growth 2017」を着実に実行し、グループの持続的な発展と企業価値の向上を目指していきます。地域別には、国内では底堅い需要が見込まれる急性期病院市場、海外では事業基盤の強化に取り組んでいる米州、アジア州を中心に一層の事業拡大を目指します。商品面では、カラー画面付き送信機や携帯型受信機、臨床化学分析装置など特長ある商品を相次ぎ発売しました。今後も主力の生体情報モニタにおいて院内搬送用モニタや高機能ベッドサイドモニタの発売を予定しており、積極的な販売活動を展開し、新商品の拡販に努めます。

為替の前提は90円／米ドル、118円／ユーロです。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の算定方法)

税金費用の算定に関しては、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,743	13,791
受取手形及び売掛金	46,043	37,516
有価証券	15,000	15,000
商品及び製品	12,836	13,738
仕掛品	1,171	1,287
原材料及び貯蔵品	3,093	3,326
その他	5,605	5,697
貸倒引当金	△312	△298
流動資産合計	95,181	90,060
固定資産		
有形固定資産	8,879	8,935
無形固定資産		
のれん	2,251	2,292
その他	4,225	4,354
無形固定資産合計	6,476	6,646
投資その他の資産		
投資有価証券	3,466	3,797
その他	2,848	2,800
貸倒引当金	△51	△51
投資その他の資産合計	6,262	6,546
固定資産合計	21,619	22,127
資産合計	116,800	112,188
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,423	20,348
短期借入金	1,589	1,698
未払法人税等	3,847	3,464
賞与引当金	2,822	701
製品保証引当金	438	477
その他	5,906	6,798
流動負債合計	39,028	33,488
固定負債		
長期借入金	0	0
退職給付引当金	1,121	1,138
長期未払金	170	170
その他	222	265
固定負債合計	1,515	1,575
負債合計	40,544	35,064

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,544	7,544
資本剰余金	10,487	10,487
利益剰余金	59,943	59,942
自己株式	△2,023	△2,023
株主資本合計	75,952	75,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	458	639
為替換算調整勘定	△202	487
その他の包括利益累計額合計	256	1,127
少数株主持分	47	44
純資産合計	76,256	77,124
負債純資産合計	116,800	112,188

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	27,775	30,415
売上原価	13,311	15,230
売上総利益	14,464	15,184
販売費及び一般管理費	12,296	13,632
営業利益	2,167	1,552
営業外収益		
受取利息	20	7
受取配当金	46	50
為替差益	－	292
貸倒引当金戻入額	63	30
その他	85	126
営業外収益合計	215	507
営業外費用		
支払利息	5	7
為替差損	508	－
その他	15	41
営業外費用合計	529	48
経常利益	1,853	2,010
特別利益		
固定資産売却益	1	－
特別利益合計	1	－
特別損失		
固定資産除却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	1,853	2,008
法人税等	793	691
少数株主損益調整前四半期純利益	1,060	1,317
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△0	0
四半期純利益	1,060	1,316

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,060	1,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	181
為替換算調整勘定	△56	687
その他の包括利益合計	△64	868
四半期包括利益	995	2,185
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,001	2,188
少数株主に係る四半期包括利益	△5	△2

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。